

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施 設 名	新潟市海辺の森			
管 理 者 名	特定非営利活動法人森の会	指 定 期 間	令和7年4月1日	～ 令和9年3月31日
担 当 課	北区産業振興課			
所 在 地	新潟市北区島見町1－135			
根 拠 法 令				
設 置 条 例	新潟市海辺の森条例			
施 設 概 要	①キャンプ場内施設 ・管理棟1棟 ・つどい棟1棟 ・便所1棟 ・炊事棟4棟 ②その他周辺施設 ・展望塔2棟 ・便所4棟 ・東屋7棟 ・野鳥観察小屋1棟 ・遊歩道 延長 約8.4km ・管理車道 延長 約4.6km ・遊具 13基 ・駐車場 ※リニューアル事業中のため施設の増減がある。増減する施設の管理は、市と指定管理者の協議により決定する。			

施 設 設 置 目 的
保安林の樹林環境と日本海の高浜環境の活用を図ることにより、市民に憩いの場を提供し、健康の増進と福祉の向上に資することを目的とし、新潟市海辺の森を設置する。
管 理 ・ 運 営 に 関 する 基 本 理 念 ， 方 針 等
(1) 野外活動等への支援 心身ともにリフレッシュするため、野外活動の場を提供する。 ・施設における野外活動等に関する助言・指導を行う。 (2) 自然と親しむ活動機会の提供 市民の自然環境に対する関心を高め、自然愛護等の活動の推進に資するため、自然と親しむ活動機会を提供する。 ・施設内の樹木等の適切な保護・管理を行う。 ・高浜環境を活かした自主事業を実施する。 (3) 安全に活動できる施設・設備の整備 施設・設備を安全・良好な状態で利用できるよう点検・整備するとともに、緊急時の利用者の安全確保体制を整備する。 ・利用者が安全に活動するための施設・設備等の点検・整備を行う。 ・緊急時の対応マニュアルを整備するなど、適切な危機管理を行う。 ・利用者が快適に過ごせるように、環境整備に努める。

令和7年度

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	広報の充実	開設期間HP等による情報提供 5回以上	HP公開10回以上/年、イン スタ128回/年、Xのポス ト87回(リポスト含む)／ 年	B	
	基準利用者数の達成	利用者数年間7,000人以上	年間利用者5,602人	C	
	各種サービス別満足度	利用者アンケートで「満足」 が90%以上	満足84.6% やや満足14.1%	C	
	快適さの充実	気持ち良く利用してもらうた め、炊事場のゴミ確認を1日3 回以上実施	炊事場のゴミ確認を1日1 回以上実施。(ゴミ袋の配 布を機に確認回数を見直 した。)	C	
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には3営業日以内 に回答	3営業日以内に回答した。	B	
	設置目的に合致したサービス 提供	利用者増加を図るための自主 事業を5件以上実施	手ぶらBBQ、持込BBQ、 バギー、地引網体験(2 回)、イベント(4回)	B	
財 務	管理運営経費の削減	管理運営経費を年間25,000千 円以下	年間25,220千円	C	
	経営の安定化	利用料金収入6,200千円以上	6,799千円	B	
業 務	業務仕様書に定められた各種 人員配置の有無	主任管理人1人、管理人2人、 宿直1人(3・4人の確保)	主任管理人1人、管理人4 人、宿直3人確保。	B	
	改善勧告時の対応の迅速さ・ 適切さ	改善内容に応じて軽易なもの 即日時間を要するもの1週間 以内に改善対応	即日現場回覧を回した。 スタッフに周知、休日ス タッフに向けてグループ LINEで連絡共有。	B	
	安全責任者の配置と安全確保 体制の確立	防災訓練年2回	防災訓練年2回実施。	B	
	当該施設の管理に係る関係法 令の遵守	コンプライアンス研修の実施	月一ミーティングでコンプ ライアンス研修実施。	B	
	事件・事故発生時の対応の適 切さ	危機管理研修1回	月一ミーティングで危機管 理研修、キャンプ場内・ 外、海での事故について。	B	
	施設・設備の維持管理の徹底 遵守	業務仕様書等に定める事項の 遵守	通常業務で点検	B	
	業務仕様書等に定める事項の 遵守	その他業務仕様書等に定める 事項の遵守	通常業務で点検	B	
人 材	配置人員条件の充足	防火管理者を1人以上配置	一人配置しています	B	
	配置人員のミッションの理解 度とスキルの習得度	接遇研修を年1回以上実施	①接遇マニュアルに基づく 講習会を1回/年②月一 リーダーミーティングでお 客様の接客対応研修を行 う。	B	
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	新潟労働基準監督署、新 潟商工会、豊栄商工会、 外部専門家から指導を受 け労働基準を順守	B	
	賃金水準スライド額の従業員 への還元	賃金水準スライド額の従業員 への還元	還元しています	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
B: 要求水準(評価指標)が達成されている
C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

令和7年度【アピール事項】①海辺の森キャンプ場の認知度向上を目的にイベント業務を活発に行いました。②R7利用料金制度導入でサイト料金が上昇しましたが、オート
化されたサイト及び周辺環境整備など顧客満足度向上に努めました。③コミュニティビジネスの活動を地域住民と協同で継続実施し、地域住民、企業と強固な関係作りを構
築して参りました。④アンケート結果からお客様の声を日常業務及びサービスに反映させて参りました。【改善事項】①海辺の森キャンプ場、周辺エリアの魅力を深掘りし、
利用人数向上と更なる顧客満足度アップに努めて参ります。②年間を通して無事故ではありましたが再度、安全面やコンプライアンス向上に努めて参ります。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

現地調査日: 令和8年6月10日

物価高騰等による管理運営経費の増、料金改定や猛暑による利用者減少があったが、広報やイベント開催に積極的に
取り組み、利用料金収入の目標を達成した点や利用者により沿った丁寧な対応を評価する。